

都立光丘高等学校 令和4年度(1学年用) 教科 芸術 科目 美術 I

教科: 芸術 科目: 美術 I 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 6 組

教科担当者: 平江正好

使用教科書: 美術 I 光村図書

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさやを深く味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに完成を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目 美術 I の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を工夫し、創造的に表すことができるようにする	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の動きなどについて考え、主題を生成し、創造的に発想し、構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知・技	思	態	配当時間	
		絵・彫	デ	映						
1 学期	<素描> ・鉛筆で明度によるグラデーションを作成し、それをもとに立体の明暗表現を適切に行う	「鉛筆による素描表現」 ・明度によるグラデーション ・立方体、球体の明暗表現	○			【知識】形や明暗等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに適切な明暗表現をあらわしている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	8	
	<絵画> ・スクラッチによる表現技法を理解し、表現効果を意識したイラストレーションの作品を制作する ・絵画的な構成を工夫する	「スクラッチによる絵画表現」 ・スクラッチの基本的表現技法 ・スクラッチの表現効果を用いたイラストレーションの制作	○			【知識】明暗による形や色の表現が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じてスクラッチの技法の特性を生かして、表現方法を工夫し、あらわしている 【発想】スクラッチによる表現効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	8	
	<デザイン> ・色彩の基礎的事項を理解させ、絵具の三原色を用いた混色による色相の作成を行う ・平塗りの技法を理解する	「三原色を用いた混色による課題」 ・色彩表現の基礎的事項 ・平塗りの彩色技法	○			【知識】色彩が感情にもたらす効果や造形性、また混色による色相の生成について理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすことができる 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	8	
	<デザイン> ・視覚的な伝達効果を意識して、計画性をもって制作する ・数的記号のデザインを工夫する	「サイコロをモチーフとしたデザイン」 ・視覚的な効果を持った数的図案の制作	○			【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の組合せの効果について考え、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に使用目的について考え、制作活動に取り組もうとしている	○	○	6	
2 学期	<デザイン> ・一点透視図法による作図法を理解し、その特色を生かした形体の構成作品を制作する ・分割された形に立体的なイメージを意識して彩色する	「一点透視図法による平面構成」 ・一点透視図法の基礎的事項 ・一点透視図法を用いた形体による平面構成課題の制作	○			【知識】形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに表現を工夫し、目的や創造性をもとに創造的にあらわしている 【発想】一点透視図法による表現効果などから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作に取り組もうとしている	○	○	8	
	<彫刻> ・バルサ材をもとに彫刻の基本的な成形技法を理解し、彫刻の造形性を生かした作品を制作する ・彫刻の段階的な制作過程を理解する	「バルサ材による彫刻表現」 ・彫刻刀、カッターの制作技法 ・彫刻的な造形表現	○			【知識】形や色、材質等が感情にもたらす効果や彫刻的な造形性を理解している 【技能】意図に応じて彫刻の成形技法を生かして表現するとともに、彫刻的な造形性をあらわしている 【発想】彫刻的な表現効果等から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に彫刻の制作活動に取り組もうとしている	○	○	14	
3 学期	<版画> ・一版多色木版の表現の特色を理解し、版画の基本的な表現技法を生かして制作する ・彫刻刀の基本的な使い方を理解する	「一版多色木版による版画表現」 ・彫刻刀、カッターによる成形技法 ・絵具の摺り重ねによる版画表現	○			【知識】形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、版画の表現技法を工夫している 【発想】版画的な表現効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	10	
	<絵画> ・墨による絵画表現の豊かさを感じ取り、墨と紙の特性を生かして作品を制作する ・墨による表現効果について理解する	「墨による絵画表現」 ・水墨画の基本的表現技法	○			【知識】墨による形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現技法を工夫している 【発想】墨による表現のさまざまな効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	8	
									合計	70